

## 令和4年度第1回堺市東区政策会議テーマ別会議「ひがし歴活」 議事要旨

開催日時 令和4年 4月28日(木) 午前10時30分～午前11時50分  
開催場所 東区役所 1階 107会議室  
出席構成員 池崎守、川上浩、坂井茂子、高落俊次、森田法子、山本淳一、米田眞利  
事務局職員 東区役所企画総務課 井上副主査、高嶋、酒井  
議題 東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承  
配付資料 ・(資料1) 令和4年度第1回テーマ別会議「ひがし歴活」座席表  
・(資料2) 堺市東区政策会議テーマ別会議「ひがし歴活」の取組について  
・(その他)「歴活ハイキング(案)」

### 【会議内容概要】

- 1 事務局から、資料2の1ページ目をもとに小学生を対象とするツアー実施内容を事務局案として提案するとともに、ツアールートについて配付した資料をもとに川上氏から説明していただいた。また、資料2の2ページ目をもとにカルタ事業についての項目出しを説明した。

### 2 意見交換

#### 【各発言要旨】

- (仮称；西コース、以下「西コース」の) ルートについては、何時に北野田駅を出発し何時頃に白鷺公園で解散するかということと、昼食をどのくらい時間を取るかということ念頭に各スポットを組み込んだ。所要時間が大切なのでそれが決まれば回るスポットをきっちりと決めていきたい。
- (事) 語り部について、どこでどなたに対応していただくか等の議論をお願いしたい。
- 大美野ロータリー付近については実施が9月なので、それまでに3年生に授業しておけば子ども語り部は実現できる。ただ、ほかの場所までは難しいと思う。
- 野田城関連は、野田校区に資料や写真があると思うので米田氏のところに対応をお願いできるのではないかな。
- このルートだと南八下のほうはどうするのか。
- このルートとは別のルート(仮称；東コース、以下「東コース」)を企画する作業が必要となる。
- (事) 南八下方面は別ルートとなるので、年度内のスケジュールを勘案すると、今年度はこの提示されたルートで実施し、東コースは次年度以降に実施するのはどうか。また、すべてのスポットに子ども語り部を配置するのは難しいと考えるので、モデルケースとして大美野ロータリー付近を学校との調整も必要だが、子ども語り部にお願いするのはいかがかな。
- もう一つの地域を回るルートの2つのルートを今年度中に実施するという事も考

えとしてはあるし、スケジュール等で難しいのであれば次年度と分けて実施するという考えもあると思うので、当該の校区でまとめてもらうのはどうか。

- 語り部については、このコースを9月に実施するのであれば、子ども語り部が成立するかどうかは別にして、夏休みを利用するなどして大人と一緒に語り部として参加させてはどうか。子どもたちが学んだことをその場で披露してもらえたらと思う。
- （経験から）小学生の語り部としては、（照れが出る）高学年より教えたことをちゃんと実行する3年生が適しているし、人の前で話した経験は一生記憶に残ると思う。
- 親子参加なら安全確保対応もそれなりだが、子ども同士の参加の場合は安全確保対応も変わってくる。
- 事務局案では20名程度だが、例えば、30名程度ならどうにか対応できると思う。時間を区切ってスタートするのは難しいと思うし、昼食をはじめいっぱい課題はあるが、もし希望者が200名であっても対応してあげたいと考える。
- 南八下方面や日置荘方面のルート設定を今年完成させるべきか、当該校区のお考えはいかがか。
- 東コースとなると、東区役所がスタート地点として、ゴールに近づくところはバス路線近くが良いと思う。
- バス路線があってもこっちに帰れる路線があるかどうかの確認が必要。
- 萩原天神駅なら南八下方面と日置荘方面を含むルートが企画できると思う。
- （事）ご指摘があったので、それぞれ地域からスポットなどの情報を頂戴しながら、事務局のほうでルートの組立てを行いたいと考える。
- 仮称であっても東・西コースと名乗ると、自分の地域が含まれていないなどの意見も出てくるので、名称は考えたほうが良いと思う。また、コースもスポットの更新をしていけばよいと思う。
- 基本は地域の方に語り部をお願いすると思うが、スポットにもよるが、大美野ロータリー近辺での子ども語り部を実施するなら、他のスポットでも子ども語り部に対応してもらえるのであればいいなと思う。
- 今回の昼食場所の収容人数はどのくらいか。
- 30～40人は対応できると思う。
- （事）ご提案いただいたように、今回提示されたルートを歩いてこのコースを確認しながらどれくらい時間がかかるか、どれほどの規模（参加総数など）が良いのか、どんな形で語り部をお願いするかなど、プレ実施のかたちで実施してはいかがか。皆さんで検討していただきたいと考える。
- 実施に向けた傷害保険などはどう考えているのか。
- （事）地域活動にかかる傷害保険の加入は考えている。
- 6月7日をプレ実施日として、雨天時は8日に順延でどうか。集合は、北野田駅前に10時、解散予定は15時でどうか。まずは本日のメンバーで決定してはどうか。

- 当日参加を15名程度（増えて20名程度）と予想して、事務局と川上氏で調整してもらうのはどうか。
- 【全員、了承】
- （事）では次に、（資料裏面の）カルタ事業だが、前回の会議を受けて項目出しを行った。（題材・読み句・挿絵・作成活用）  
読み句と挿絵を誰が作成するのか、意見交換していただきたい。
- まず初めに、場所や現象などの題材を決定する必要がある。そこから読み句や挿絵を作っていけばよいと思う。
- 挿絵はプロの方に作成してもらうでも、地域の得意な方でもよいと思う。
- （事）挿絵は、いわゆるイラストレーター等に依頼する方向でよいか。題材については、どうするか。
- 大人数で作業するとまとまらないので、事務局が案を出して、川上氏にチェックしてもらってから会議にかけてはどうか。
- （事）では、ご意見いただいた進め方でまず題材を選定することとする。
- 9校区のバランスも見たいので、題材を挙げてもらったときにはその校区名を添えてほしい。
- 44句なので1校区5つ程度になるが、きっちりバランスしなくてもよいと思う。
- 読み句の作成は大変だが、楽しいと思う。
- 読み句の基本は、五七五調で考えることだろうし、五七五調ができればベストだが、ハードルは高そうだ。
- （事）カルタ事業については時間もかかる作業なので、年度内に原案を固めて次年度完成、活用するスケジュール感でよいか。
- カルタの活用を来年度の区民まつりでの小学生カルタ大会を念頭に置いているなら、スケジュール感としては結構きついと思う。
- 10月頃にはある程度の形ができていることを意識しないといけない。
- （事）次年度予算要求も鑑み、それ位のスケジュール感で進められればと思う。
- 出来上がった製品には、それぞれの説明資料（例えば、場所であればその説明文）を付録としてつけるべき。
- （事）制作発注の際には、どれくらいの数を発注するかの議論となる。
- その際に、どこにどれだけ配るかなどを議論すればよいと思う。
- （事）今までのご意見をもとに、題材・読み句・挿絵の対応、制作の委託について対応していくことでよいか。
- それでよいと思う。良い事業だと思うので、ぜひとも担当の職員、みんな頑張ってもらいたい。

### 3 閉会